

米国環境保護庁  
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2011年5月25日

ENERGY STAR®TV パートナーまたはその他関係者各位：

米国環境保護庁（EPA）は、以下のENERGY STAR TV基準バージョン6.0の第1草案に関する意見を歓迎する。

TVのENERGY STAR基準に対する本改定は、本年後半に発効予定のV5.3基準に対応することにより、適合TVの市場占有率の急速な増加をもたらすという兆候に基づいて行われている。現行ENERGY STAR適合製品一覧におけるモデルの3分の1超がV5.3基準を満たしており、EPAは、本年冬季／2012年春季の新モデル発表に伴い、その数が増加すると予期している。添付の資料は、TV製品がV6.0基準のもとENERGY STARを取得するために満たす必要のあるエネルギー消費効率要件案を説明している。EPAは、本改定基準が2012年春季に発効することを期待している。

性能基準値案の策定において、EPAは、2010年後半および2011年現在までに発売された、400台を超えるENERGY STARテレビジョン受信機モデルのデータを分析した。主要な電子機器小売り事業者との協議において、現在陳列棚には主に2011年モデルと、2010年後期に投入され現在でも消費者が入手することができる少数の2010モデルが揃えられていることが示唆された。本書には、一部情報を保護した本データが添付されている。

バージョン6.0基準の第1草案には以下の主要要素が含まれている。

- **オンモード要件**：本要件案はEPAのデータにおけるTVの上位20%を表している。EPAは、このデータを、消費者にとって費用対効果のある価格のまま2012年に販売されているモデルを反映していると考えている。
- **ディスプレイ基準との整合**：テレビジョン受信機とディスプレイにおける重複した使用を認識し、EPAは、これら2つのENERGY STAR製品区分の試験方法の整合化に努めている。小型ディスプレイについては、ディスプレイ基準においてテレビジョン受信機の試験方法を使用することを提案する予定である。
- **自動明るさ調節**：EPAは、米国エネルギー省（DOE）が現在策定中のテレビジョン受信機の試験方法を支持し、採用することを公約している。EPAは、本書に示されているENERGY STAR試験方法と、DOEのテレビジョン受信機試験方法の確定版を確実に整合させる予定である。
- **電力管理**：製造事業者が、占有センサー、近接センサー、あるいはタイマー機能のようなテレビジョン受信機の革新的電力管理機能を開発し取り入れていると、EPAは理解している。

EPAは、これら技術に加え、これら技術の市場における普及状況、およびこれら技術が消費者にもたらす消費エネルギー削減効果を理解したいと考えており、またこれら技術の広範な応用を必要に応じて促進したいと考えている。

- **実際の視聴方法による製品試験**：EPAは、製品が最終的に家庭で視聴されているモードでENERGY STARとして試験され適合になることを確実なものにすることに、高い関心を持っている。
  - EPAは、テレビジョン受信機のネットワーク接続性の普及状況と、ネットワーク接続が有効にされているときのスリープモードおよびオンモードにおける関連消費電力について、関係者の意見を歓迎する。EPAは特に、本特性に関する消費電力を適切に試験する可能な方法に関心を持っている。
  - 近年の市場データは、インターネット接続性を有効にして出荷されるテレビジョン受信機が現在増加傾向にあることを示している。EPAは、消費者がテレビジョン受信機を使用してインターネットコンテンツを視聴する頻度について、またENERGY STARのオンモード要件の一部にIEC 62087のインターネット試験ループを使用することの実行可能性について、関係者の追加意見を歓迎する。
- **意図しない結果の防止**：EPAは、ENERGY STARプログラムを通じて、地球温暖化係数の高い気体の排出低減に、LCD業界関係者と協力して取り組むことに関心があることを表明した。バージョン6.0基準において、EPAは、LCD製造におけるフッ素化GHG排出の低減を実証する供給事業者（サプライヤー）からLCD構成装置を調達するように求める、TV製造事業者に対する新たなパートナーの責務の導入を提案している。消費者が重視する特性を提供するために、EPAは、ENERGY STAR適合テレビジョン受信機には、最大毒性要件を満たし、再生利用可能であることを求める予定である。EPAは、既存の規格を参照するように努める。

**関係者は、2011年6月20日までに基準の第1草案に関する意見を提供することが求められる。意見は電子メールにて、ICF InternationalのOwen Sanford ([osanford@icfi.com](mailto:osanford@icfi.com)) または [televisions@energystar.gov](mailto:televisions@energystar.gov) 宛に送信すること。**意見提出者が自身の意見の非開示を特に求めない限り、受けとった意見はすべてENERGY STAR基準策定ウェブサイトに掲載される。

#### **第1草案について協議するTV関係者会議**

2011年6月8日（東部時間1pm～4pm）に、EPAは、ENERGY STARバージョン6.0基準の第1草案における改定内容とこれまでに実施されたデータ分析の詳細を提示し、変更案に対する関係者の質問や懸念に対処するために、オンライン関係者会議を開催する予定である。本会議への参加を希望する場合には、2011年6月3日までにOwen Sanford ([osanford@icfi.com](mailto:osanford@icfi.com)) または [televisions@energystar.gov](mailto:televisions@energystar.gov) 宛にその旨を連絡すること。その際、件名には「RSVP - ES Televisions June 8 Meeting」と記載すること。

EPA、業界、および他の関係者間における意見と情報の交換は、ENERGY STARの成功に不可欠である。ENERGY STAR TV基準の改定におけるEPAの取り組みの進捗状況を把握し、意見を検討する場合には、基準策定ウェブサイト ([www.energystar.gov/RevisedSpec](http://www.energystar.gov/RevisedSpec)) から「Televisions」に進むこと。

本基準草案に対する検討に感謝する。質問または懸念については、EPAのVerena Radulovic ([Radulovic.verena@epa.gov](mailto:Radulovic.verena@epa.gov) または (202)343-9845) あるいはEPAのKatharine Kaplan ([Kaplan.katharine@epa.gov](mailto:Kaplan.katharine@epa.gov) または (202)343-9120) に連絡してほしい。

Best Regards,

Verena Radulovic, U.S. EPA  
ENERGY STAR for Consumer Electronics

同封：

テレビジョン受信機のパートナーの責務バージョン 6.0  
テレビジョン受信機基準バージョン 6.0 の第 1 草案  
テレビジョン受信機試験方法バージョン 6.0 の第 1 草案  
バージョン 6.0 用のデータ